



おがさ版

【発行者】小笠ろうあ協会
 Vol.020
 2011年
 11月号

共催行事 小運動会ニ菊川

共催行事の小運動会が10月1日(土)、菊川市の堀之内体育館にて開催されました。参加者の高齢化に伴い、数年前と比べて競技内容がシンプルに、簡潔になってきました。では、恒例の写真集(?)です。

→ 競技のルールの確認した?



- 開会式**
1. 開会のことば
 2. 小笠ろうあ協会会長あいさつ
 3. 太陽の会会長あいさつ
 4. 注意事項
 5. ラジオ体操

- 競技**
1. スプーン競走 10:30~
 2. フロア玉入れ 11:00~
 3. パン食い競走 11:30~
 - 子ども菓子競走
 4. 昼食 12:00~13:00~
 5. くつとばし 13:00~
 6. 紙ひょうきとばし 13:30~

↑ バザーの様子 / 白熱のスプーン競走 ↓



「テープ! テープ」
 ↓ 「曲がってる! 下げて!」

グループ
 内で作戦
 会議 ↓



静岡県ろうあ青年のつどいニ静岡

一〇月二日(日曜日)、県青年部の三大行事の一つである「県ろうあ青年のつどい」が静岡市で開催されました。

青年のつどいは毎年四月第一日曜日に開催され、本来ならば四月三日に開催するのですが、東日本大震災の影響によりやむを得ず一〇月に延期になりました。全体参加人数は七〇名で、小笠地域からは一〇名の参加となりました。



午前は岩本重雄氏による講演で、「あの揺れから16年」をテーマに語っていた。だきました。パワーポイントをふんだんに使用し、阪神大震災についての話になると、参加者は



発表が行われ、ろう青年はもちろん、聴者も興味深い内容になったことと思います。

静岡県ろうあ青年研究討論会ニ東部



一〇月二日の青年のつどいから約一ヶ月後の一二月二〜三日の二日間にわたり、県青年部三大行事の二つめの行事である「県ろうあ青年研究討論会」が開催されました。

真剣な様子で、見入っていました。午後はグループにわかれ、交流を深めるとともに県内各協会の青年部による発表が行われました。どの協会も個性豊かな

一日目の一二日は長泉町で、二日目の一三日は沼津市で行われました。一日目の参加者は三名、二日目の参加者は三名でした。小笠地域からは四名の参加でした。会場の人もまばらで、少々寂しい感じでした。

一日目は、野澤克哉氏による講演で、「聴覚障害者の豊かな労働を保障するために」をテーマに語っていただきました。ユニモアあふれる講演で、時折参加者からは笑いが起きました。

一日目の夕方から二日目にわたって分科会が行われました。分科会は「入門」「労働」「家庭」をテーマに、自分の経験も含めた活発な討論が行われました。全体の参加者は少なかつたですが、その分一人ひとりの存在感が際立ち、中身の濃い討論ができました。

【編集後記】

最近多忙を極めています(涙)助けて〜っ

【問い合わせ先】会報部 たかぎ

E-Mail yasuzaki@mail.wps.ne.jp

